

# 事業概要：【てなんどKOBAYASHIデジタル推進人材育成事業】

旧制度（推進）

|   |  |  |                   |
|---|--|--|-------------------|
| 申請者   | 宮崎県小林市   | 初回採択回  | 令和6年度第1回募集        |
| 事業計画期間  | R6-R8年度  | 期間中の総事業費   | 22,770千円（7,430千円） |
| 事業タイプ・類型  | 地方創生推進タイプ・横展開型   | 事業分野   | まちづくり分野           |
| 目的・効果   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・先端技術を体験する機会を創出により世代間交流の促進や地域経済の活性化を図る。</li> <li>・中学生、高校生を対象にしたデジタル推進に資する人材育成を行い、若年層の市内定着とUIターンを促進する。</li> <li>・市民団体との連携により、デジタル推進のための人材育成を行い、持続可能なまちづくりを目指す。</li> </ul>  |  |                   |
| <b>事業概要・<br/>主な経費</b><br><small>※経費内訳はR8年度事業費</small>         | <p><b>【事業概要】</b><br/>デジタル技術の活用とその普及のために、先端科学に市民が直接触れる機会の創出やデジタル推進人材育成のための授業の実施、地域内での人材育成のための事業を実施する。</p>   |  |                   |
|   | <p><b>【主な経費】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○先端技術を体験するイベント（eスポーツや超人スポーツ）の開催 <ul style="list-style-type: none"> <li>・委託料 2,700千円</li> </ul> </li> <li>○市内の中学生・高校生を対象としたデジタル人材育成のための特別授業と連携先の研究室等の現地研修の実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>・委託料 1,920千円・旅費 240千円</li> </ul> </li> <li>○デジタル推進人材育成として、大人の社会塾を発展させた社会人がデジタルについて学び・交流する機会の創出（補助金2,570千円）</li> </ul> |  |                   |
| <b>KPI</b><br><small>※カッコ内の数値は実施計画における「KPI増加分の累計」の目標値</small> | <p>K P I ①地域へのUIターン数（人）事業開始前（現時点）：30<br/> 1年目増加分：10 2年目増加分：10 3年目増加分：50<br/> ・K P I ②市の施策を通じての移住した世帯数（世帯）事業開始前（現時点）35<br/> 1年目増加分：0 2年目増加分：0 3年目増加分：0<br/> ・K P I ③デジタル人材育成のための授業の回数（世界）事業開始前（現時点）：8<br/> 1年目増加分：2 2年目増加分：2 3年目増加分：0<br/> ・K P I ④先端科学体験イベント参加者数（人）事業開始前（現時点）：300<br/> 1年目増加分：100 2年目増加分：100 3年目増加分：200</p>  |  |                   |
|   | <b>URL</b><br><small>※交付金の具体的用途・実施体制・効果検証の結果及び改善方策への反映が記載されているURL</small>  | <a href="http://city.kobayashi.lg.jp/index.html">city.kobayashi.lg.jp/index.html</a> |                   |



# 事業概要：駅周辺中心市街地活性化拠点施設整備事業

|  |   |   |        |   |          |   |   |
|--|---|---|--------|---|----------|---|---|
| 申請者  | 宮崎県小林市  |   |        |   |          | 初回採択回   | 令和8年1月募集                                      |
| 事業計画期間   | R7-R9年度   |   |        |   |          | 期間中の総事業費<br>(カッコ内はR8年度事業費)  | 694,450千円<br>(211,600千円)                      |
| 事業分野   | ソフト事業   | ✓ | 拠点整備事業 | ✓ | インフラ整備事業 | 事業分野（大項目）   | 豊かな生活環境分野                                     |
| 目的・効果  | <p>・本市の中心市街地にあるJR吉都線小林駅を起点として来街者をまちなかで回遊させる仕組みを構築するため、新たに全天候型の施設（ドーム）を整備することで、駅周辺一帯の付加価値を高め、恒常的なにぎわいの創出を図る。</p> <p>・JR吉都線を活用した「広域集客を担う施設」として、市外から人の流れをつくることで、地元飲食店・商店への経済的波及効果を見込むことができ、また多様な組織と連携しながら活用することで、地域経済の循環と地域の持続的発展を図り、多世代・多様な人が交流できる拠点として地域全体の魅力向上及び活性化を目指す。</p>  |   |        |   |          |   |   |
| 事業概要・<br>主な経費<br><small>※経費内訳はR8年度事業費</small>            | <p><b>【事業概要】</b><br/>市民ワークショップや市場調査を実施しながら、基本構想・計画立案に向けて、市民ニーズの把握・コンセプト共有を図りながら、あわせて地方創生人材の発掘・育成に取り組む。拠点整備については、基本構想をもとにデザインビルド方式にて設計・施工の一括発注を行う。</p>   |   |        |   |          |  <p>イメージ図</p> |   |
|  | <p><b>【ソフト事業】</b>○基本構想・計画立案に関する事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民ワークショップ・先進地視察費用（1,600千円）</li> <li>○地方創生人材の発掘・育成に関する事業</li> <li>・まちづくりに関する外部専門家の招聘・研修会（3,000千円）</li> <li>○プロモーションに関する事業・広報・PR費（1,000千円）</li> <li>○市場調査（ニーズ調査）に関する事業・アンケート調査（1,000千円）</li> <li>○広告収に関する事業 デジタルサイネージシステム（3,000千円）</li> </ul> <p><b>【拠点整備事業】</b>○中央ふれあい広場イベントドーム 建築物本体工事（135,000千円）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○中央ふれあい広場イベントドーム 電気・機械設備工事（45,000千円）</li> <li>○駅南イベント広場実施設計（11,000千円）</li> <li>○駅北駐車場料金システム設計（11,000千円）</li> </ul> |   |        |   |          |   |   |
| 主なKPI<br><small>※カッコ内の数値は実施計画における「KPI増加分の累計」の目標値</small> | <ul style="list-style-type: none"> <li>①中心市街地（駅を中心として半径1キロ圏内にある飲食サービス・小売業）売上高（+50,000千円）</li> <li>②全天候型イベントドームで開催したイベントの来場者数（+18,840人）</li> <li>③まちなか新規創業者数（+10人）</li> <li>④JR吉都線小林駅の利用者数（+750人）</li> <li>⑤イベント収益（+14,000千円）</li> </ul>   |   |        |   |          | URL<br><small>※交付金の具体的な<br/>使途・実施体制・効果<br/>検証の結果及び<br/>改善方策への反映<br/>が記載されている<br/>URL</small>      | <a href="https://www.ooo">https://www.ooo</a> |

# 事業概要：誰もが「健幸」に楽しんで輝けるスポーツのまちこばやし創生事業

|   |   |   |        |   |          |  |  |
|---|---|---|--------|---|----------|--|--|
| 申請者                                       | 宮崎県小林市  |   |        |   |          | 初回採択回  | 令和7年度第2回募集   |
| 事業計画期間                                    | R7-R10年度  |   |        |   |          | 期間中の総事業費<br>(カッコ内はR8年度事業費)   | 415,980千円<br>(110,800千円)   |
| 事業分野                                      | ソフト事業   | ✓ | 拠点整備事業 | ✓ | インフラ整備事業 | ✓  | 事業分野（大項目）<br>生活環境の創生   |
| 目的・効果                                     | 小林市健幸のまちづくり拠点施設（複合型総合体育館）の整備と国スポ・障スポの開催を契機として「スポーツ」を新たな観光資源と位置付け、各種大会誘致や合宿誘致を促進し、交流人口を増やすことで、地域経済の活性化を目指す。  |   |        |   |          |  |  |
| 事業概要・<br>主な経費<br>※経費内訳はR8年度事業費            | <p><b>【事業概要】</b><br/>整備中の複合型総合体育館の供用開始に合わせた、ソフト事業による市民の健康増進を図り、公園内の既存施設の機能向上によるスポーツのまちこばやしの魅力向上を図ることで、スポーツを新たな観光資源と位置付け交流人口の増加による地域活性化を目指す。</p>   |   |        |   |          |  <p>⇒：R8、3の完成を目指す「体育館機能」「健康づくり機能」「子育て支援機能」を有する複合型体育館</p> | <p>⇨：陸上競技場、野球場、テニスコート、サッカー場、大型遊具、屋内プール、アスレチック遊具、多目的広場、ウォーキングコースが整備された小林市総合運動公園</p>  |
|   | <p><b>【ソフト事業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民向け健康教室開催事業 1,200千円</li> <li>・情報発信講習会開催事業 1,100千円</li> <li>・オープニングイベント開催事業 5,000千円</li> <li>・アスリート弁当開発事業 500千円</li> </ul> <p><b>【拠点整備事業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公園内施設案内看板設置工事 27,000千円</li> <li>・公園外案内板改修工事 35,000千円</li> <li>・防球ネット増設実施設計委託 9,900千円</li> <li>・道路標示看板設計委託料 1,100千円</li> </ul> <p><b>【インフラ整備事業】</b><br/>運動公園へのアクセスを向上させるための道路拡幅事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・道路改良工事 30,000千円</li> </ul> |   |        |   |          |  |  |
| 主なKPI<br>※カッコ内の数値は実施計画における「KPI増加分の累計」の目標値 | <p>①観光消費額（+15億円）</p> <p>②各種大会開催回数（+140回）</p> <p>③運動公園利用者人数（+34万人）</p>   |   |        |   |          | URL<br>※交付金の具体的使途・実施体制・効果検証の結果及び改善方策への反映が記載されているURL  |  |